

第一回「鶴川第一小学校改築計画検討委員会」 会議録

日時：2012年3月16日（金） PM 15:00～16:30

場所：鶴第一小学校 家庭科教室

会議出席者：委員

河井様（野津田町内会）新倉様（小野路町内会）

八木様・亀崎様（鶴川第一小学校 P T A）

村上校長（鶴川第一小学校） 白井教育部長

関係職員

佐藤施設課長 飯島学務課長 高橋保健給食課長

小池指導課長 安齊統括指導主事

谷指導課教育センター担当課長 金子営繕課長

事務局

小瀬村総務課長 小針（総務）和久田（営繕）常盤（施設）

イツミ設計

片山氏 和田氏

会義録

1、 白井教育部長挨拶

- ・ 懸案であった、鶴川第一小学校の改築のはこびとなりました。

地域的に児童の数が増えているところ、減っているところがありますが、この鶴川第一小学校の地域は児童の数が増えているところです。

また、小山地区では、4月に中学校一校開校いたします。

そのようななか、築30～40年経った学校との格差をどのようになくしていくか、検討課題であり最重要課題でありました。他校については、今まで、大規模改修等で行ってきたわけですが、鶴川第一小学校につきましても、手狭な校舎の間取りや六角校舎もあり「改築」の方向で、進めることになりました。

昨年、一昨年と、教育委員会内部で検討を重ね構想がようやくできましたので報告し、ご検討いただき子供たちが過ごしやすい学校を作りたいと思います。

予定としましては、来年・再来年度で基本設計・実施設計の予定で、その後工事となります。

特に、限られた敷地の中での計画となりますので、皆様の忌憚りの無いご意見で、より良い学校ができますよう宜しくお願いいたします。

2、 関係職員紹介

3、 各委員自己紹介-

4、 委員長・副委員長選出

* 委員長の選出については、本日2名の委員の方が欠席のため、皆様のなかで次回までに選出をお願いいたします。

- ・ 副委員長については、学校教育部長とさせていただきます。
- ・ 本日については、事務局にて進めさせていただきます。

5、経過説明

以後、教育部総務課長 小瀬村が進行。

各配布資料確認

- ・ 「町田市立鶴川第一小学校改築検討委員会名簿」
- ・ 「町田市立鶴川第一小学校改築検討委員会設置要項」
- ・ 「鶴川第一小学校改築基本計画に関する検討会」報告書
- ・ 「各案特徴一覧」
- ・ 「西側・北側校舎配置案」

・ 「町田市立鶴川第一小学校改築計画検討委員会設置要項」等の説明。

(事務局：小針)

- | | |
|-----------|----------|
| ① 「設置」 | ⑤ 「委員長等」 |
| ② 「所掌事項」 | ⑥ 「会議」 |
| ③ 「組織」 | ⑦ 「庶務」 |
| ④ 「委員の任期」 | ⑧ 「委任」 |
- 等

- ・ 「経過説明」

- 「鶴川第一小学校改築基本計画に関する検討会」について

- (事務局 常盤)

- 2009年～2011年にかけて、教育委員会内に「鶴川第一小学校改築基本計画検討会」を設置し、現状施設の調査・分析を行い、将来を見据え、効率的・段階的な改築計画の検討を行った。

- * 「鶴川第一小学校改築基本計画に関する検討会」報告書を参照してください。

- まず、「六角校舎・管理棟・給食棟」の各棟についてですが、学習環境の問題として、「ゾーニング問題」「移動に関する問題」「児童の生活環境の設備面の問題」や「バリアフリーの問題」「法的な問題」等様々な課題を抱えることから、この各棟は改築を行うこととした。

- また、この会議をしている「西校舎棟」も敷地レベル差を解消するエレベーター設備の設置や、築42年経過の建物に再度改修費を行う等の費用対効果の面から得策ではないと判断し、西校舎棟も改築とした。

- 以上のことから、次の3案の検討を行いました。

- A案：「六角校舎・管理棟・給食棟・西側校舎」改築案。

- * 比較的新しい「東校舎」を大規模改修し、上記4棟を現在の位置に改築をする。

- B案：「全面改築」・・・既存校舎と同じ北側配置とする案。

- * 仮設校舎を建設し、既存校舎解体後校舎を建設する。

- C案：「全面改築」・・・校庭側配置とする案。

- * 校庭側に新校舎を建設し、既存校舎の解体を行う。

- これらの検討のなかで、特に

- 「膨大な仮設校舎費用」

- 「給食実施方法の問題」 等から

- 校庭側に新校舎を建設する配置案の計画を進めることとなる。

以上の検討経過を踏まえ、今年度「全面改築」の配置案の検討を行いました。

その要件として

- 「計画規模」について
 - ・ 「普通教室」 30 教室 「特別支援教室」 1 教室
 - ・ 「特別教室」 10 教室
 - ・ 「管理諸室」 校長室、職員室、保健室、事務室、他
 - ・ 「その他」 放送室、教材室、体育館、他
 - ・ 延べ床面積：約 9,000 m²

- 仮校舎を必要としない配置計画。
- 給食が完全に実施できるような配置計画。
- 校庭が日影になることが少ない配置計画。

そして、検討要件を満たす配置計画として、「校庭西側配置」案の検討をしました。

- * 「鶴川第一小学校改築基本計画に関する検討会」報告書及び経過説明の補足説明。
(小瀬村総務課長)
(佐藤施設課長)

6、 鶴川第一小学校の改築計画について

(イツミ建築設計 片山)

- ・ 参考資料の「各案特徴一覧」及び「工事工程表」を参考に、各案の説明。
- ・ 大別すると、「西側配置案」の4階建ての回廊型、「西側配置案」の3階建てのZ字型、比較としての「北側配置案」の4階建ての回廊型、3種類を検討。
- ・ 「西側配置案」は、いずれも「仮設校舎を建設しない」で新校舎を建設できる計画です。
- ・ 基本的に「回廊型」・「Z字型」共に南北側に普通教室を配し、中央に管理諸室・特別教室を配置しております。
- ・ 「北側配置案」は、「仮設校舎を建設」し既存校舎解体後新校舎を建設する計画です。
- ・

- ・ ・ 「全面改築」に至る補足説明。

六角校舎は不便であり、段差もあるので部分的に改築しようと検討を始めたのが2009年である。しかし、部分的な改築では、鶴一小的場合は解決しないという結論に達した。それに基づいて、全面改築をすることで今回の配置案を検討し、提案したものです。

そして、問題点としているのは「給食室」で、給食を止めるわけにはいかないのが、「給食をどうするか」ということが、配置計画における一つのポイントになっている。そのことから、配置案のパターンが示されており、給食を常に実施できるものです。
- ・ 全面改築を考えたときに、計画の条件的なこととして、
 - ① 給食の完全実施。 ② 仮設校舎を作らない。等を満たす配置案は西側校舎の配置案で、それが配置一覧の①～⑥となります。

その西側校舎の中でも、「回廊型」と「Z字型」の2つパターンがあります。

また、完成時の形は同じでも工事の手順によっては、「体育館」の使用不可能期間が短縮されたり、完全に使用可能な場合も考えられます。

 - * 工事手順によるパターンもあります。

その手順を示したものが「工程表」で示してありますので参考にさせていただきたいと思います。
- ・ 工事工程表の説明等。

質 疑 等

- ・ 学校敷地内の高低差について改築案ではどう考えているのか？
→高低差をそのまま活かす形で計画を進めている。
造成等は考えていない。
 - ・ 「学習環境」や「教育活動」と「改築工事」が両立できる計画で進めてほしい。
 - ・ 「体育館」「校庭」等の使用不可能な状態は、好ましくないので最大の配慮を願いたい。また、その間、他校の体育館や校庭等の利用に対しても協力をお願いいたします。
→建替えの実例としては、堺中等でその工事期間中に使用できない状況で工事を行った。
「体育館」「給食室」「校庭の確保」等を含め、検討するが全てを満足させ、工事を行うことは不可能であり、今後続けていく「改築」事業の試金石となるので充分検討していく必要がある。
案の中には、体育館利用可能な案もありますが、工事期間が長くなるというデメリットもあります。
→「教育活動」に極力影響が出ないことと、「子供の安全面」を考えると工期は短いほうがよい。
 - ・ 色々な面を考えたパターンを提案してくれているのはありがたい。
→なるべく、学校の負担が少なくなるよう検討したい。
- 「給食関係」について
- ・ 現状が給食動線の距離が非常に長く、渡り廊下等があるため埃に対しての対応や段差が無いように。・・・配膳動線は衛生的に。
→ 児童の動線と食材納入業者の搬入動線等が交わらないように。
→ 現在の西門の利用に限らず、新たな門の検討もあり。
- 「教室配置等」について
- ・ 学年単位でまとめられる配置を（5CR）
→ 各プラン共対応しております。
→ 動線の長さについては、「回廊型」「Z字型」も南北に普通教室を中央部に管理棟・特別教室を配しているの、差は少ない。
 - ・ Z字型の場合の教室の端部間はどのくらいですか？
→約 160m程度です。中央に管理棟・特別教室棟を設けているため、児童・教師共負担は少ないと思います。

- 建物形状について
 - ・ 回廊型の中庭について、完全な中庭では、通風が悪くなるのでは。
 - 2012 年度より小学校の普通教室にも空調機が設置予定となっております。
 - ・ 中途半端な広さでは効果がないのでは、無駄なスペースとならぬように。
 - 校庭利用として、児童の安全性を高める利用方法。(都心型)

- 省エネ等への取組み等について
 - 湧水を空調・ピオトープ・スプリンクラー等への利用。
 - エコスクール関係の採用(断熱・エコガラス等)を考えている。
 - 実施例としては、電気関係ではセンサーでトイレ・廊下灯の入・切の制御したり、屋上にソーラーパネルを設置しました。
- 留意点
 - 「工期について」、「体育館の使用の不可」、「給食の実施・搬入」「校庭の広さ」「南側住宅への圧迫感」等に注意し検討しているが、学校に負担をかけない「改築」の計画を検討していきます。
- その他
 - ・ 残地の有効な利用方法の検討も必要である。
 - 南側道路の歩道部分を確保し安全な通学路とする。
(敷地内セットバックなど)
 - ・ 南側住宅への影響を考え近い部分2階程度に。
 - ・ 「Z字型」の4階建てプランの検討。
 - ・ 「Z字型」案で上段敷地のラインに沿うような配置に。
 - ・ なるべく校庭は広く残してあげたい。
 - 「景観」に配慮をした計画。

まとめ 本日の意見を参考に、別途配置案を検討します。(次回)

- 今後の予定は。
 - 基本・実施設計(12-13年度)、工事着手(14年度~)を予定しております。
 - * 次回検討委員会 2012年4月6日(金) PM15:00~
鶴川第一小学校 家庭科室にて